



府連通信

2025年2月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

府連理事会 多彩な活動を討議

ビザなし中国ツアーを企画

第1回大阪府連理事会は、大いいます。30日間ビザなし中国ツアーを企画。昨年11月末実施された各分野の活動の到達点と課題について意思統一を討議しました。国内外情勢ミニ講演を山本会長が発言、中国訪問での活動を国旅行の案内が新田勝美さんと浅田美奈子さんが、文化の集いについて平澤さんが、高田さんが漢詩講座について文書発言、百科検定について西脇さんが、帰国者二世について石井さんが発言し、女性部は関西ブロック集会について、中河内支部栗山さんは八尾・柏原にも広げたい、富田林支部岡田さんは毎月の例会で近況報告などおしゃべりを楽しんでいる、西支部平松さんは毎月行事をしている、長谷川テル著作集の刊行が近いこと、中国ツアーも計画したい、堺支部の活動を上村さんから発言がありました。



山東省煙台魯東大 学で文化交流授業

堺支部・浅田勝美さんの理事会での発言です。昨年9月から3か月間、山東省煙台の魯東大学日本留学特別科へ文化交流授業を行ってきました。今年から日中関係が大きな変化を遂げて

女性部 ♪明るく元気な うたごえで新年が幕開け

1月19日、「うたごえ喫茶in 春」を熱唱。「ハレルヤ」ほつとすてんしよん」に男女28名が集いました。オーブニングの「青い山脈」「高校3年生」「翼をください」の全員合唱で会場は一気に青春時代へタイムスリップ。次々出されるリクエストと一緒に口ずさんだり大きな声で歌ったり、手拍子も入り自然と笑顔がこぼれます。(上右の写真)

曲に込められた思いやエピソードには胸が熱くなりまし。長谷川テルが学んだ奈良女子大を訪ねた時を思い出した「学生時代」や「イムジン河」を朝鮮語で朗々と歌った二人のYさん。帰国者2世のSさんは日本語の学習で覚えた「北国サポートに拍手！」(女性部)

第2次トランプ政権がスタート 「アメリカ第一主義」の本質

2月1日をもってカナダ、メキシコに課税25%中国に10%の追加課税強行。中国、カナダは報復課税を予告しています。関税戦争必至です。とりあえずは、関税はじめ数十もの大統領令の行方をしっかり注視しましょう。

トランプの「アメリカ第一主義」の正体はどこにあるのでしょうか。ひとつは米国の衰退・中国の抬頭を世界に向かつて認め、二〇世紀後半から続いた国連憲章を始めとする国際秩序をリドしてきた役割を放棄し、自国利益最優先の道に踏み出したことと。

この場合、抬頭する中国につきさそうパートナーに止まるなら問題は少ないのですが、歴史的に見ればそんな交代は例外、交代をめぐる確執は常に戦争にいきつきました。

「アメリカ第一主義」のもうひとつの特徴はトランプにつきまとう「暴力主義」です。「独裁と王朝の実現」「世界最強の軍隊へ」むき出しの「領土的野心」というように、凶暴な「アメリカ第一主義」は国連憲章と国際法の尊重の対極にあるばかりか、米国内の民主主義政治も破壊します。トランプは米国議

前田尋個展 50年の創作を一堂に展示

厳寒の1月10日から14日まで開いた、堺市東文化会館での個展には500人を超える来場者を得ました。これは昨年3〜6月の山梨切り絵の森美術館展の再現として開いたもので、多くの皆様の共感を得ることができました。

私としても101点もの作品を一堂に並べる

のは初めてのことで(山梨は89点)その実行に不安を感じ、関係するきりえグループ4団体の皆さんにお願いして、搬入・展示・受付・搬出とご協力いただきました。

終わってみれば、事故もなくスムーズに多くの鑑賞の皆様を迎えられたことは驚きと安心をもたらしてくれました。

ほぼ50年に及ぶ私のきりえ創作の世界が、広い会場一望・展開できたことは、自身にも未発展の創作世界の眺望であり、可能性を感じてきたことでした。

会期中、日中友好協会、役員、会員の皆さんや多くの来場者と交歓できたことは、私の大きな財産となりました。(前田尋)



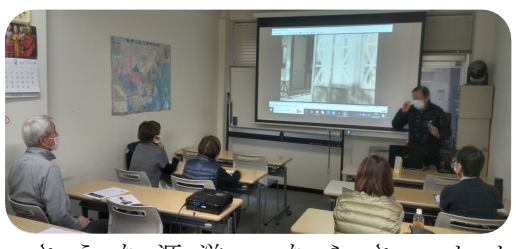
大阪西支部 映画会

西支部月例行事は映画会です。2月2日府連教室で10名の参加で行われました。上映映画は吉永小百合・二宮和也・黒木華さん出演の「母と暮らせば」を楽しみました。

井上ひさしさんの父と暮らせばと対になる作品です。監督は山田洋次さん、生涯で一番大事な作品をという思いで制作されました。

毎日新聞に特集記事 長谷川テルを一面に

1月19日毎日新聞一面トップ「中国から祖国へ反戦訴え」と三面に長谷川テルの特集が掲載されました。8カ月にわたり鶴塚記者が取材をしました。



長谷川テル 日中戦争中に勇氣ある行動

私の父は、戦時中中国に従軍、終戦後帰国して医師となり、みずからの体験をもとに、医学が戦争遂行に悪用されたことを糾弾、責任追及のために活動、それを著作化したことが中国側から認められ、再出版のプロジェクトを受けました。

私も医師でも戦争体験者でもありませんが、父とつながる人脈からの誘いで参加した中国旅行で長谷川テルという人物を知りました。

日中戦争の最中、中国に侵入中の日本軍に武装解除・撤退をよびかけた女性です。それはたしかに命がけの勇氣ある行為だったでしょうが、それを聞いて実行した兵士はいなかったと思います。軍法会議にかけられたらまだいいほう。敵前逃亡で殺されたら、その声を聞いて感動

(中河内支部 竹内康)



春節祭 盛大に開催

大阪の春節祭は天保山の大阪文化館(上)で、中国料理のお店や中華物産展などが並び、舞台では大阪帰国者センターひまわり合唱団が出演しました。

神戸の春節祭は南京町で(下)行われました。学生がたくさん来ていました。広場では雑技団や獅子舞、太極拳などが演じられました。

百科検定 特級歴史合格の喜び

「理解は絆を強くする」を合言葉に、断りきれずに受験した初級。支部役員の熱心に根付けた3級。だんだん難しくなる2級。正答率8割程度は無理と思つて受けたのが1級。記憶にあるうちに受けておこうと思つたのが特級。

この度、歴史科目の合格通知が40点満点中まさかの39点。ほぼ近代史は学校で習わない上に、元々社会科は大の苦手。問題集のコラムや学習の仕方が大いに参考になりました。

得意科目から興味を広げていく感じです。次回は地理・世界

今年の中国百科検定

第17回検定 7月5日(土) 実施級 初級・3級・2級

第18回検定 12月6日(土) 実施級 初級・3級・2級

1級・特級

いずれも15時から 初級受験を誘ってください。

帰国者ひまわり合唱団の新年会に参加

1月19日、大阪帰国者センター ひまわり合唱団の新年会が行われ、府連から山本会長はじめ11名が参加しました。参加者全員から新年のあいさつが述べられ、帰国者の方々手作りの料理を腹いっぱいいただきました。

帰国者の方々には日頃いろいろご苦労も多いと思いますが、当日ははじけんばかりの笑い



1月19日、大阪帰国者センター 声が絶えず、こちらの方が逆に元気をいただきました。

2月2日の大阪春節祭のステージにひまわり合唱団が出演します。合唱団の要請で府連から城北支部をはじめ8名が合唱団に加わって中国語の歌を披露する予定です。新年会の後半は、一緒になって歌の練習に励みました。さまざまな文化行事を通じて、日中友好の輪が広がることを願っています。

(城北支部 西脇義彦)

第6回 唐代伝奇の世界へようこそ

南柯太守伝 (なんかたいしゅでん)

「南柯太守伝」の主人公、淳于禁(じゅんう・ふん)は武術の腕を買われて下級武人に任命されますが、酔った勢いで上司の機嫌を損ねて任を解かれ、酒浸りの生活を送っています。この日も泥酔し、部屋に寝かされて昏睡してしまっています。

夢の中で、庭の槐の樹の穴に入り込むと、そこは「大槐安国(だいかいあんこく)」でした。淳于禁は大槐安国の国王の娘と結婚するために招かれたのです。国王は、この結婚は淳于禁の父の希望だと言いますが、父はずつと以前、辺境防衛中に生死不明になっていました。

淳于禁は、友人の田子華(でんしか)・周弁(しゅうべん)の助けを借り、大槐安国の南柯郡の太守(長官)として良く治めます。しかし20年後、檀羅(だんら)国が攻めて来て、惨敗します。妻も病で亡くした淳于禁は都へ戻ります。淳于禁は太守時代の勢いを笠に着て遊び暮らしたため、国王に疎まれ人間界に帰されます。

すると、さきほど泥酔して眠り込んだ場所にいたのです。淳于禁は人の世のはかなさを悟り、それからは教えを学び、酒と女を絶ちました。

作者李公佐は次の句を記して物語を終えます。「高位高禄を極め 権勢は都を傾くれども 達人の眼には 蟻の群がるがごとし」

「南柯太守伝」には運命を暗示することが書かれています。例えば淳于禁の父から「三年後に会おう」という手紙が届きます。そして三年後に淳于禁と父はあの世で再会するのです。

第3回で紹介した「枕中記」と読み比べても興味深いと思います。

(高田 佳誉子)



太極拳 西支部と府連陳式初けいこ

1月12日、大阪国労会館で西支部太極拳初けいこ、19日に北スポーツセンターで陳式太極拳初けいこを行いました。



西支部太極拳教会は120期講習を開催中です。陳式太極拳は5年間続けて、2月2日に北スポーツセンターで50回目を数え、4日136式で進みました。参加者は毎回20名以上です。

西支部太極拳教会は5年間続けて、2月2日に北スポーツセンターで50回目を数え、4日136式で進みました。参加者は毎回20名以上です。

関西ブロック太極拳 交流会in和歌山

5月10日から11日、和歌山ビッグウェーブ・メインアリーナで、久しぶりに関西ブロック太極拳交流会を計画しました。会場はJR和歌山駅から15分、宿泊は紀三井寺近くの温泉ホテルです。練習種目は24式太極拳、48式、扇の予定です。